

私たちが大切にしていること

少人数

全員の先生で子どもたち全員を見守り支えています。
また、お子さんのホームグラウンドであるご家族のことも覚えられているようにしています。

遊ぶ

遊ぶことは、友だちとのコミュニケーションをとるために大切なものです。また、自分で遊ぶ中で「どうして」「どうしよう」「やってみよう」という気持ちも作られます。探究心、思考力、想像力が養われます。

お弁当

幼児期に手作りの食事を食べることは、親子の絆を強めてくれます。「家庭の味」です。

感謝する心

神さまが、「そのままのあなたでいいよ」と一人ひとりを愛して下さることを日々の礼拝で感謝しています。そこから自然の恵みや健康を与えられていること、友だちと遊べる幸せを感じます。

人を思う心

神さまに愛されていること、家族に愛されていることで自分も人を思う気持ちを育てます。

身体を動かす

体を動かすことは、脳へ刺激を与えます。また、体幹が育ちます。体幹が育つと自分をしっかり持つ力がつきます。

親子で登園

親子で日々の自然の変化、登降園時のちょっとした会話は、子どもの気持ちを豊かにします。子どもが成長した時に親のぬくもりを思い出します。今しかない時です。

けんか

友だちとぶつかり合うことは、自分の思いを伝える力、相手の思いに気づく力が芽生えます。その積み重ねが、人を思う気持ちへと繋がります。

神さまの愛

安心できる場所(幼稚園)